

# 総務教育常任委員会資料

(平成28年7月19日)

〔件名〕

- ・とっとり・おかやま新橋館の運営状況について（H28年4月～6月）  
【東京本部】・・・1
- ・関西圏における夏期を中心とした県産食材ブランド化の取組について  
【関西本部】・・・3
- ・名古屋における情報発信等について  
【名古屋代表部】・・・5

総務部



とっとり・おかやま新橋館の運営状況について (H28年4月～6月)

平成28年7月19日  
東京本部  
販路拡大・輸出促進課

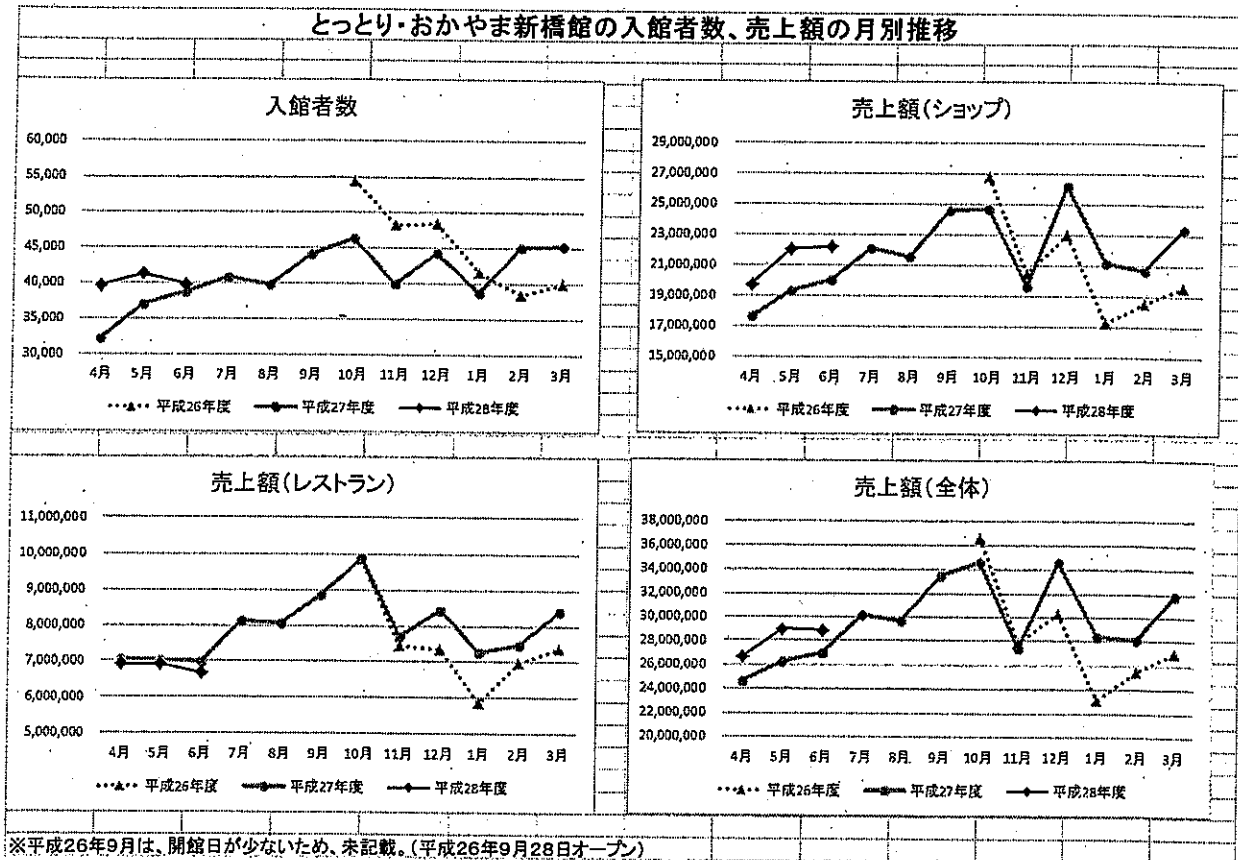
鳥取県と岡山県の共同アンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」の平成28年4月から6月までの運営状況について報告します。

- 1 入館者数 120,918名(対前年比112%)  
※開店からの入館者数892,686名

2 売上金額

	売上金額(対前年比)	客単価(対前年比)
ショップ(物販)	64,050千円(112%)	1,461円(95%)
レストラン(飲食)	20,512千円(97%)	1,565円(107%)
計	84,562千円(108%)	—

とっとり・おかやま新橋館の入館者数、売上額の月別推移



3 取扱品目数 ※H28.5月末現在

鳥取県:909品目(生鮮品 82品目、加工食品 634品目、非食品 193品目)  
岡山県:872品目(生鮮品 47品目、加工食品 739品目、非食品 86品目)

4 催事スペース等の利用日数及び主なイベント

(1) 利用日数(開館日数91日)

	利用日数(対前年比)	うち鳥取県関連(対前年比)
プロモーションゾーン(1F)	39日(74%)	12日(40%)
催事スペース(2F)	60日(143%)	29日(126%)

## (2) 主なイベント

- ・とっとり就活応援交流会 in 東京 (4/14)  
県内企業に就職した若手社員が、県出身の東京の大学生を対象に県内就職の魅力ややりがいを伝えたところ、「県内で若者が活躍できる企業が沢山あることを知った」、「県内で就職してみたくなった」などの反響があった。
- ・新橋館寄席～落語立川流 立川らく人～ (4/28、5/22、6/17)  
鳥取県出身の若手落語家による落語を披露するとともに、幕間に鳥取県の観光物産や移住定住等のPRを行い、落語ファンなど新たな層に鳥取県を知っていただき、認知度向上を図った。
- ・ソフトクリームキャンペーン (4/29～5/8)  
1階の物販スペースでのソフトクリーム販売開始及び飲食スペースの設置を記念して、両県2種類のソフトクリームがお得に楽しめるキャンペーンを実施した。飲食スペースは満席になることもあり、また店内に休憩できるスペースがあり、ゆっくり買い物が楽しめるなど、好評であった。
- ・平日ナイター移住相談会 (5/18)  
「日中は仕事で相談会に参加できないので、情報収集のよい機会になった」と好評であった。
- ・とっとり・おかやま郷土料理教室「らっきょう漬け講習会」(5/29、6/3)  
問合せも多数あり、キャンセル待ちができるほどの人気があった。また、1階のショップでらっきょうやらっきょう酢などの購入にもつながった。
- ・鳥取すいかPR  
鳥取すいか試食販売会 (6/7) や1階での鳥取すいかソーダ販売 (6/10～30)、催事スペースでのすいかイベント等のフェアを開催した。ショップ従業員はスイカTシャツを着て、雰囲気盛り上げ、お客様にも好評であった。
- ・首都圏在住外国人向けイベント「鳥取県観光のタベ」(6/16)  
首都圏在住の外国人を対象に、外国人から見た鳥取県の魅力を伝えたところ、「是非訪問してみたい」との声が多数あがるなど、反響があった。

## 5 観光・移住コーナーにおける相談実績

	相談件数(対前年比)	うち鳥取県関連(対前年比)
観光・移住相談件数	330件(131%)	187件(126%)

### ※利用者の声

- ・パンフレットだけでなく、自分の行きたいところや聞きたい情報が手に入るのでも助かる。
- ・現地情報として、パンフレットやインターネットでは得られない、相談員が体感した情報や地元ネタを教えてください。

## 6 ビジネスセンターの長期利用契約件数 9社9ブース利用(うち鳥取県3社3ブース)

## 7 チャレンジ商品(県産品のテスト販売) 11社23品目がチャレンジ商品として出展(アンケート数 62件)

## 8 マスコミへの露出 テレビ 4件、ラジオ7件、新聞 11件、雑誌2件、インターネット4件

- ## 9 7月以降のイベント(予定)
- ・鳥取県出身の落語家・立川らく人による寄席 (7/21)
  - ・アンテナショップスタッフによる郷土料理の料理教室 (7/24)
  - ・雑誌「子供の科学」と連携した鳥取砂丘PRイベント (7/30～31)
  - ・因州和紙を使った切り絵の展示会と切り絵教室 (8/22～8/24)
  - ・休日移住相談会 (8/27)

# 関西圏における夏期を中心とした県産食材ブランド化の取組について

平成28年7月19日

関 西 本 部

関西本部では、関西圏において県産食材のブランド化・定番化を推進するため、関西の著名な食のプロデューサーや有名料理人を対象に、ブランド化を目指す夏時期を中心とした食材を「知っていただく」、「創作メニューの考案及びテスト販売」の一体的な取組を以下のとおり実施しています。

## 1 関西有名料理人の生産現場視察・食通雑誌社取材の状況

○日 時 6月20日(月)～21日(火)

○場 所 北栄町の鳥取すいか栽培圃場、大栄すいか選果場、赤碕町漁協、大山乳業農協、若桜町獣肉解体処理施設

○対象食材 鳥取すいか、イワガキ(夏輝)、ケンサキイカ(鳥取墨なし白イカを含む)、大山乳業乳製品(牛乳、バター、生クリーム)、夏鹿

○参加者

店 舗 名	場 所	分 野	シェフ氏名	備 考
チェンチ	京都市	イタリアン	坂本 健	
老松喜多川	大阪市	和食	喜多川 達	ミシュラン一つ星
メゾン・ド・タカ芦屋	芦屋市	フレンチ	高山 英紀	

○結 果

- ・「鳥取すいか」は、「甘く果汁がこれでもかというほどあふれ出る」、「夏の新作メニューに使いたい」との評価でした。
- ・「鳥取墨なし白イカ」は、「墨を洗い流す手間が省けて旨味が逃げない」、「クリアな味で白イカ特有の臭みがない、キレ、甘みがある」と好評で、1名は「即仕入れたい」との意向を示されました。
- ・「夏輝」は、「甘みが強く軽く熱を加えても身が縮まない」、「エグみが少なくミルクィで濃厚な味わい」、「磯の香りがしっかりある」との評価でした。
- ・「大山バター」は、「風味と香りが良く後味がよい」「素材の味をさりげなく持ち上げる癖のなさがよい」との評価でした。
- ・「夏鹿」は、「肉質が柔らかくしっかり旨味がのっており、水っぽさがない」「ややさっぱりしすぎている」との評価でした。



図1 生産現場視察、取材の様子

## 2 県産食材の試食勉強会の開催

### ○日時及び場所

回次	開催日	開催場所	参加予定人数
第1回目	7月22日(金)	老松喜多川(大阪)	5
第2回目	8月4日(木)	メゾン・ド・タカ芦屋(芦屋)	5
第3回目	8月10日(水)	チェンチ(京都)	5

### ○提案食材

水産物	イワガキ(夏輝)、ケンサキイカ(鳥取墨なし白イカ含む)、キジハタ、パフンウニ、ヤマトシジミ、アカモク、イシモズク、クロモ
農産物	鳥取すいか、ミディートマト、ミニトマト、白ねぎ、ねばりっこ、スイートコーン、タカミメロン、きぬむすめ、こしひかり、甘長唐辛子、アスパラガス、ピオーネ
林産物	菌興115号(乾燥)、ヤナギマツタケ、エリンギ(濃丸)
畜産物	鳥取和牛オレイン55、鳥取地どりピヨ、大山ルビー、夏鹿、大山乳業乳製品(牛乳、バター、生クリーム)

## 3 食通雑誌による情報発信

- (1) 掲載誌:「あまから手帖 8月号」
- (2) 発行日:7月23日(土)
- (3) 内容:生産現場の取材を基にした県産食材を11ページにわたって紹介
- (4) 発行部数:10万部(関西圏が9割以上)

## 4 各有名料理店での考案メニューのお披露目会及びテスト販売

### (1) お披露目会

ア 場所:メゾン・ド・タカ芦屋(フレンチ)

イ 日時:7月24日(日)午後12時~

ウ 料金:8,500円

エ 募集人数:32名

オ 応募状況:386名

※老松喜多川(8月11日(木))、チェンチ(8月上旬で調整中)においても、お披露目会を開催する予定です。

### (2) テスト販売

○7月12日(火)より上記店舗でテスト販売を行っています(鳥取地鶏ピヨ、鳥取墨なし白イカが採用)。

※老松喜多川、チェンチでも、7月下旬よりテスト販売を行う予定です。

# 名古屋における情報発信等について

平成28年7月19日  
名古屋代表部

## 1 観光イベント等での鳥取県の発信

### (1) 第4回夏山フェスタでの鳥取県観光PR（実施済）

- ① 日程等：6月11日(土)、12日(日) 来場者数：約7,400人
- ② 場所：愛知県産業労働センター（ウインクあいち）（名古屋市中村区）
- ③ 参加者：鳥取県観光連盟、名古屋代表部、大山町、三朝町
- ④ 内容：名古屋で唯一の山岳関連総合イベントで登山用品メーカー、自治体、山小屋などが出展しました。本県からは大山町、三朝町も参加され、登山を含めた観光PRを行いました。



### (2) マスコミ媒体での鳥取県観光PR（実施済）

- ① 掲載誌：中日ショッパー（発行：中日新聞社 中日新聞折り込み配布）
- ② 掲載号：7月14日(木)発行号（全8段カラー 6.9万部世帯配布）
- ③ 掲載内容：10月15日、16日に開催されるワールドウォークフェスタ in とっどりのコースである 関金温泉・旧国鉄倉吉線廃線跡ウォークを中心に、人気を集めている「ちくわパフェ」など県中部の観光をPRしました。

## 2 今後の情報発信の予定

### (1) 情報番組での鳥取県観光PR

- ① 放送日：7月19日(火)
- ② 番組名：キャッチ！（中京テレビ）15時50分～
- ③ 内容：夏休み期間中の鳥取県観光をPRするため、中京圏で多くの方が視聴する情報番組とタイアップして鳥取砂丘、大山、境港さかなセンターなどを紹介します。今回は、番組内の特別コーナー（15分）で放送するとともに、翌週の番組内で鳥取県観光をPRするCMも流れます。

### (2) イオンナゴヤドーム前店での観光PR

ナゴヤドーム前に立地し、名古屋市内でも有数の集客力を誇る店舗で、初めて鳥取県の観光PR、I J UターンのPRを実施します。

- ① 日程等：7月23日(土)、24日(日)
- ② 場所：イオンナゴヤドーム前店 ノースコート（名古屋市東区）
- ③ 参加者：鳥取県観光連盟、鳥取県（名古屋代表部、とっとり暮らし支援課）
- ④ 内容：観光大使によるPR、ミニゲーム、観光パンフレット、とっとり暮らしに関する資料の配付等を行います。

